

# 第二回紀州吉宗セミナー

内容：(物性)若手研究者数名による、各々の所属分野の現状及び研究成果の発表

開催趣旨：若手研究者にとって異なる分野の話聞くことは研究の視野を広げるために必要不可欠である。しかし、普段の研究生活において、学会・研究会への参加は当然ながら自身の専門に偏りがちになり、他分野に触れる機会は多くない。そこで、様々な手法(理論・実験を問わず)を用いて多様な物質の研究を進める若手物性研究者を分野横断的に集め、日ごろ触れる機会の少ない他分野の現状や、問題点を共有することを目的として、当セミナーを開催する。

第2回となる今回は、数原子からなる分子を扱う nm スケールを対象とする研究者から、生体中のアミノ酸やタンパク質など  $\mu\text{m}$  スケールを対象とする研究者まで、マルチスケールを意識した様々な視点を持つ講演者を迎える予定であり、それぞれの分野を背景にした活発な議論が期待される。

セミナー名は、紀州和歌山の地に生まれ、紀州藩の学問興隆に尽力した徳川8代将軍吉宗侯にあやかりたい気持ちから「紀州吉宗セミナー」とした。

日時：平成20年8月29日 13:50 ~ 20:00 (含、懇親会)

場所：和歌山大学地域共同研究センター 1F 多目的研究室

参加費：無料

※ ご講演いただく方々へのお願い：当セミナーの開催趣旨をご理解いただき、あまりにも専門的である部分は控えめに、背景を重視してご講演のご準備をしていただきますようお願いいたします。

※ 当セミナーに関することは、お気軽に小田までお問い合わせください。

和歌山大学システム工学部  
精密物質学科 物性理論研究室  
小田将人

[moda@sys.wakayama-u.ac.jp](mailto:moda@sys.wakayama-u.ac.jp)

# プログラム

13:50 ~ はじめに

和歌山大学 小田 将人

14:00 ~ 電子のトンネル過程に対する新しい理解

～半導体デバイス中のトンネル現象を通して～

東北大学 村口 正和

14:30 ~ 原子・粗視化粒子のマルチスケールシミュレーション法の提案

名古屋工業大学 小林 亮

15:00 ~ 量子論に基づく蛋白質の生物機能解析

兵庫県立大学 神谷 克政

15:30 ~ 休憩

15:50 ~ TiO<sub>2</sub>(110)表面上の水素拡散・水分子吸着と表面荷電効果

豊田中央研究所 梶田 晴司

16:20 ~ カーボンナノチューブにおける弾道及び拡散伝導現象

産業技術総合研究所 石井 宏幸

16:50 ~ 有機自己組織化膜絶縁層とゲート電極界面の電子状態

和歌山大学 小田 将人

17:20 ~ 終わりに

和歌山大学 篠塚 雄三

講演終了後 ~

懇親会